

ウムチョ ムゥイーザ通信

No. 39

ルワンダ語で「良い文化学園」の意味を表します。

ご挨拶

2014年11月3日

NPO法人「ADESOC」から

チャールズ校長より



ウムチョムゥイーザ学園を支えてくださっている皆様に感謝申し上げます。

当学園の運営のために、経済的・技術的な支援を惜しまずに与えてくださっている日本の皆様の寛大なご協力を頂きました。

それらの支援によって、貧しくて授業料を払うことが出来ない子ども達の教育にも尽くすことが出来ました。そこで今回は今年度のおもな出来事を紹介したいと思います。

- 1 NPO法人ルワンダの教育を考える会の支援によって、パソコン教室を始めることが出来、教職員や子ども達、保護者にとっても感動的なことでした。パソコン設置から授業まで行えるような企画が出来たことが、今後ウムチョムゥイーザ学園のPRになり多くの子ども達が入学してくれることを期待しております。
- 2 JICAの支援により、今回2週間の先生方の海外研修の一つにルワンダを選んでいただき、東北の小中学校の先生方をウムチョムゥイーザ学園にお迎えすることが出来ました。自分の学校の子どもの可愛い絵と簡単な英語で書かれたメッセージを学園の子ども達に手渡してくれた先生もいて、学園の子ども達もお返しに絵と英語で日本のお友達へお礼の気持ちを持ち帰っていただくことが出来ました。子ども達と教職員の心に残る素敵な機会を与えていただいたことに感謝します。日本語とキニアルワンダ語を超えて、お互いに英語で交流できたことに未来を感じました。
- 3 JICAの協力により、8月にキガリにて「広島長崎原爆展」を開催することが出来ました。学園の子ども達や保護者も参加することが出来ました。日本が歩んできた歴史の1ページである原子力爆弾による悲惨な状況そしてそこから見事に復興を成し遂げた姿にルワンダの20年前の虐殺という悲惨な体験と照らし合わせてお互いの交流をとおしてあらためて平和の大切さを考える貴重な機会となりました。
- 4 開校当時から校長としてご支援をいただいてきましたが、今回初めて11月2日に日本を訪問出来ることになりました。経済大国日本誰もが驚く発展した日本の各地を訪れることにワクワクしています。目的は視察だけではなく、そこで生活を共にして文化を体験し、得たものをルワンダでの活動の参考にしてゆきたいと思っています。そして、これらのことをルワンダの未来そのものである学園の子ども達に託していきたいと思っています。

滞在中に日本各地で直接お会いして感謝の気持ちをお伝えしたいと思います。一人でも多くの方とお会いできることを楽しみにしております。



ウムチヨムイーザ学園の会計報告 2014年度2学期(5月～7月)

学費の納入状況の報告

*2014/7/31現在時価換算による。

納入状況	幼稚園			小学校						合計	金額
	年少	年中	年長	1年	2年	3年	4年	5年	6年		
100%	10	16	15	19	17	17	16	15	15	140	1,326,670
その他	2	3	6	7	7	12	5	3	10	55	300,290
0%	5	4	5	16	10	5	7	9	5	66	0
合計	17	23	26	42	34	34	28	27	30	261	1,626,960
予算額											2,473,236
不足金額(日本からの支援額)											846,276

(1人あたり=65,000ルワンダフランを約9,476円に換算)

完納が前学期161名から140名へ！0%が33名から66名！支援が必要



2014年5月1日～7月31日会計報告

〔収入〕

〔支出〕

単位:円

項目	金額	項目	金額
学費 【前学期未収分も含む】	1,803,040	給料・手当	1,809,890
入学登録料	0	社会保険料	76,334
学校保険掛金	2,333	税金	189,424
パソコン教室収入	50,151	職員食事代補助	28,123
ピアノリース収入	29,741	光熱費	18,552
ユニホーム作成販売	2,187	通信費	10,905
ユニホーム作成室賃貸	11,080	印刷費	62,384
多目的室賃貸収入	164,012	旅費交通費	90,358
バス運行収入	0	会議・研修費	50,151
水販売収入	8,136	施設維持費	114,276
アンテナリース収入	288,369	外部監査料	166,053
考える会からの支援	1,721,870	諸経費	2,435
個人寄付	44,932	医療費	134,125
補助金	0	固定資産税	157,889
繰越金	700,903	備品	95,637
個人からの返済	219,411	給食プロジェクト	491,160
		慶弔費	61,042
		銀行手数料	34,594
		職員へ前貸し	297,918
合計	5,046,165	合計	3,891,250

残金

1,154,915

マリールイズは七月二十九日から八月八日(広島・長崎原爆・復興展)八月十一日から九月十六日(ERT教育導入)のために、ルワンダへ渡航していました。



てるちゃん日記

ルワンダでは「Izuba」(ルワンダ語で「太陽」)と呼ばれている照子さん(当会理事斎藤照子 2012年8月28日からルワンダ在住)の近況をお知らせします。一緒にルワンダで生活している気分を味わってください。



皆さんこんにちは！お元気ですか？

ルワンダ滞在足掛け3年目に入り、病気、けが、ストレスなしの感謝の日々を明るく、楽しく過ごしております。

今夏は、7月から9月中旬まで、種々様々な役割を持った方達が途切れなく学校を訪問されて、多忙ではあっても、とても有意義な日々を過ごしました。



さて今回は趣旨を変えて、学校創立から初めての校長日本訪問の留守をあずかる先生達への私のメッセージと、10月24日の卒業式のあいさつ文を書きました。

キニアルワンダ語は難しくて、今だに長い文章は書けないので、日本語の文章を送信してルイズさんに翻訳してもらい、返信された原稿を読む事にしました。

「卒業式の挨拶」

皆さんお元気ですか？ 私は音楽とピアノを教えている IZUBA 照子です。

今日の良き日を皆さんと一緒に迎える事ができて、とても嬉しく思います。今日は1年間、小学1年生と幼稚園年長クラスで教えてきたことを、子ども達の歌で発表します。一生懸命歌うので楽しんで聴いて下さい。

私は、ルワンダへ来て満2年になりますが、キニアルワンダ語や英語が話せないのに、皆さんは、とても温かく迎えてくれました。子ども達は音楽が大好きで、楽しく教える事が出来ました。ルワンダはとても美しい国で、人々は親切です。子ども達の笑顔は、最高に素敵です。私は、この国と人々が大好きです。皆さんと過ごせる事を、とても幸せに思っています。そして、心から感謝しております。これからも、よろしくお願いします。

「先生達へのメッセージ」

これは、自筆の文章を回覧してもらいました。

私は、皆さんが大好きです。心から信頼しております。皆さんと一緒に教育に携わる事を、とても誇りに思っております。今回、校長が日本訪問のため2か月ほど留守をします。この間、皆さんが力を合わせてしっかりと学校を守って下さる事を、信じております。

また、校長は皆さんの心の栄養になるものを、お土産に持ち帰って下さると信じております。お互いの信頼感と意欲と勇気をつなぐにすれば、必ず明るい未来に前進する事ができます。

これからも、私のできる限りの力をもって、皆さんと一緒に歩んで参ります。子ども達の成長を、共に楽しみながら・・・・・・



P S 4月からの自炊は、電気コンロ以外電化製品は何もなしですが、不自由なく楽しんでやっておりますので、ご安心(?)下さい。

2014.10.22

それでは、また。お元気で…… IZUBA照子

パソコン授業スタートしました。

本田啓之

2014年9月にウムチョムイーザ学園の小学4、5、6年生を対象としたパソコン授業をスタートしました。

3年前に福島県のIT会社の支援を受けパソコン5台を学園に持ち込みました。しかし、現地の環境や設備を整えるのに手間取り、パソコン教室と機材の設置までで時間切れとなり、中途半端な状態になっていました。今回はその再チャレンジです。

パソコン授業をスタートさせることを目的に渡航、3年がかりになりましたが無事、学園でパソコン授業をスタートさせることができました。

ルワンダは、IT立国を目指しており、コンピューター教育に強い関心があります。オープニングセレモニーには、文部省担当者やPTAの来賓、報道関係の取材などもあり、ウムチョムイーザ学園でパソコン授業をスタートしたことをルワンダのテレビ(TV ONE RWANDA)番組や新聞にも大きく取り上げられました。

アートや音楽や折り紙など日本の教育を取り入れ、先進的な授業を行っている学園に、パソコン授業が加わりました。ウムチョムイーザ学園が注目され、学びたい生徒が増えることにつながるとうれしいです。

軌道に乗ったら周辺の学校や地域の人たちにも広めていければと夢が広がります。

ルワンダ渡航に同行いただいた倉持睦子副理事長、榊原裕子さん、前青年海外協力隊員でウムチョムイーザ学園の幼稚園教諭の佐々木信恵さん、学園の卒業生でパソコン授業の先生になってもらうカブブ君、御支援いただいた「コンピュータシステムハウス」様、たくさんの方のお手伝いをいただき、まずは第一歩を踏み出せました。感謝申し上げます。

力不足でパソコンも机も設備も足りないものいっぱいですが、子どもたちの夢の中に、お医者さん、学校の先生、… システムエンジニアが加わるのが私の夢です。



[ウムチョムイーザ学園パソコン授業の風景]

パソコンを使い、プログラム作成の実習を行っています。最初はマウスの使い方に戸惑っていた生徒達もすぐに上達しました。

最後にはグループでワイワイやりながらネコさんがネズミさんを捕まえるゲームを完成させることができました。



ルワンダの新聞やテレビ番組でパソコン授業をスタートしたことが大きく伝えられました。



ルワンダを訪ねて




榎原裕子

「照ちゃんに会いたい、かわいい子ども達に会いたい」という思いが叶い遠いルワンダに！9月6日～9月16日ウムチョムィーザ学園にパソコン教室を立ち上げる事業で「ルワンダの教育を考える会」の副理事長・事務局長本田さん、副理事長倉持さんがいらっしゃるのに同行させていただきました。

校長先生はじめ諸先生方、笑顔の子ども達に握手せめ、皆さんに温かく接していただき嬉しかったです。

授業はすべて英語で行われていて、日本語しかしゃべれない私としては素晴らしく思いました。朝礼の後、懐かしい日本の歌を歌いながら教室に向かう幼稚園児のかわいさは格別でした！

各学年で進級テストがあり、落第もあり、小学校卒業時にはテストに合格しないと中学校に入学できないとのこと、厳しいですね。日本の義務教育9年間とは大違いです。

ルワンダの将来に向けてのパソコン教室でも、みんなの一生懸命さに頼もしさを感じました。今回はパソコン教室が主で学園もテスト期間中で、音楽の授業が1クラスしか見学できませんでしたが、元気いっぱい照ちゃんと歌って踊ってと楽しいひと時でした。今後、情操教育として幼稚園や低学年から全学年に広がることを楽しみにしています。皆さんの壮大な夢が叶いつつあるのは感動です。理事長マリールイズさんと理事斎藤照子さんの深い絆を感じ、元気印の照ちゃんの学園での活躍にも感動の連続でした。



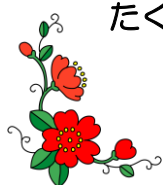
日本から送られたピアノを弾く照子さん

食事は豆類、いも類が主で、今だに忘れられない優しい味でした。おいしい食事を準備してくださったマリールイズさんのお姉さまにも感謝です。

物があふれている日本、豊かではないルワンダ、それぞれの地でみんな生きています。マリールイズさん宅の床のいくつかの丸い白いペンキが、内戦時の弾丸の跡と聞き、強く平和の大切さありがたみを感じます。そして元気いっぱい子ども達の輝く瞳！出会えた皆さんに感謝いたします。次回は市場や小売店など町の様子をぜひみてみたいと思いました。

たくさんの夢が叶えられますように！！世界の平和を願いましょう！！

たくさんの丘の国、さわやかな風！
広い空を見渡せるキガリのきれいな街並み
素敵なところでした！



【ルワンダ DAY IN ふくしま 2014】



ソプラノ
坂本真由美さん

毎年恒例になっている「ルワンダ DAY in ふくしま」
今年も、伊達市ふるさと会館（MDDホール）で
7月20日に開催しました。

特別ゲスト、ソプラノ坂本真由美さん、ピアノ川
本美登里さんをお迎えしクラシックコンサートを行
いました。ご来場の皆様へ素晴らしい歌声をお届け
することができました。

オープニングは地元を拠点に活動している混声合
唱団ひろせの皆様のコーラス。続いて、マリールイ
ズ理事長からの活動報告。そして、ルワンダコーヒ
ーや紅茶をいただきながら、大河原伸さんのミニコ
ンサート。展示コーナーには、活動紹介のパネル
や、二本松の仮設住宅（浪江から避難）の皆様の出
店ブース、ルワンダ民芸品販売コーナーなど、盛り
だくさんのイベントとなりました。



展示コーナー

ご来場者数は、約130名。
たくさんの皆様においでいただき、ありがとうご
ざいました。



混声合唱団ひろせの皆様

【収入】	
入場料	無料
協賛広告	60,000
会場募金	15,353
会場売上	51,300
会場寄付	34,530
収入合計	161,183

【支出】	
会場借賃	49,450
印刷代金	2,400
弁当代金	17,400
その他	54,000
支出合計	123,250

【差引】 37,933※

※ ルワンダの教育を考える会の運営費に
充てさせていただきました。



二本松の仮設住宅（浪江から避難）の皆様の出店

ルワンダ MARABA コーヒー

おいしいコーヒーを味わって ルワンダを応援してください！

200g

1個 1,200円

最小購入回数 5回



申込みは下記のメールをお願いします。

e - m a i l :info@rwanda-npo.org



ーお知らせー

学園建設・運営から14年になりますが、授業料の払えない子ども達も「払える払えないか」ではなく先着順で受け入れているため、先生方への給料等運営には日本からの支援に頼っているのが現状です。

学園には、自立できる道を努力していただいておりますが、趣旨を御理解いただき今後とも支援をお願いします。

正会員年5,000円賛助会員年10,000円を随時募集しております。ぜひ活動にご参加ください。

月一〇500円からのご寄付も100人を目標に募集しています。



2001年小学1年生

2001年
初めて学園
に入学した
子ども達が
久しぶりに
訪ねてくれ
ました



2014年 成長しました

申込み用紙は当会ホームページに掲載しております。

8月にルワンダでJICAとの協力により「広島長崎原爆復興展」を開催することが出来ました。広島でJICA国際協力推進員さんとルワンダで活躍中の青年海外協力隊員約30人が準備を手伝って下さいました。当日は子どもから大人まで延べ436人が来場。原爆と虐殺、境遇は違っても、互いの痛みを分かち合い復興へ向けて、ルワンダに日本の歴史を伝え、あらためて共に平和を考える意義ある時間でした。これからも、日本在住のルワンダ人として異文化交流を進めていきたいと思ひます。-マリールイズ-

ルワンダの子どもたちへ

ルワンダフルクリスマスキャンペーン



ルワンダフルクリスマスキャンペーン期間：

12月1日～12月31日

ルワンダの子どもたちへの募金箱を設置して
いただける場所を募集します！！

連絡をいただければ設置場所への依頼文を
送らせていただきます。



♡♡♡ ルワンダ写真展 ♡♡♡

2015年1月4日～1月8日 福島市駅西口そば コラッセふくしま

☆各種振替口座番号のご案内です！☆

会費振込・寄付・募金（奨学基金もよろしくお願いします。）

郵便振替口座：02290-0-97126

加入者名：NPO法人 ルワンダの教育を考える会

本年度の会費
納入状況をお
知らせします。

【ゆうちょ口座自動振込み寄付】 月一口500円から

ホームページ掲載 目標100名まで継続して募集します。現在35名登録

ソーラー発電…学園のソーラー発電機を増やし、電力の確保をしたいと考えています。

郵便振替口座：02200-2-77634

加入者名：ルワンダ ソーラー発電P

HELP

事務局では、事務局スタッフ及び各種イベント開催時、お手伝いくださる方を
随時募集しています。一緒に楽しみませんか。連絡をお待ちしています。

—編集後記—

アンパンマン大好きな孫が2歳になりました。カゼで鼻垂らしの日々ですが、笑顔で遊べることの幸せを感じ、笑ったり泣いたり怒ったり成長の楽しさを存分に味わって楽しませてもらっています。



NPO法人ルワンダの教育を考える会



理事長 永遠瑠 マリールイズ

〒960-8055

福島県福島市野田町四丁目 8-20

X:024-533-8289

ホームページ：<http://www.rwanda-npo.org>

e-mail :info@rwanda-npo.org